

概要

本ソフトはワンセグ放送・デジタルラジオ放送用のTS(トランスポートストリーム)を作成する為のソフトです。H.264エンコーダー、MPEG2 AAC-LCエンコーダー(共にKDDI研究所製、共に別売)を利用してエレメンタリストリームを作成し、マルチプレクサソフトで多重することが可能です。BMLファイル等をご用意いただくことにより、データ放送のTSを作成することも可能です。連結送信多重ソフトにてTSをISDB-TSB(地上デジタル音声放送)用の連結送信用放送TS(※)を作成することが可能です。※ 弊社独自規格のTSとなります。弊社変調器3529Aにて使用可能です。



特長

- ・H.264エレメンタリストリームを最大16ファイル多重することが可能です。(※1)
- ・MPEG2 AAC-LCのエレメンタリストリームを最大16ファイル多重することが可能です。1PES1~3アクセスユニットでの多重が可能です。(※1)
- ・データTS作成ソフトにてBMLファイル等をマルチパート形式でモジュール化したTS(1TS 1モジュール)を作成可能です。作成したTSについては、最大16TSまでマルチプレクサソフトにて多重可能です。
- ・最大8サービス分のPAT, PMT, NIT, BIT, SDT, EITのテーブルが編集可能です。TOT, PCR(独立PIDとして最大2PID)を多重可能です。SI, PCRについては、送出周期の設定が可能です。
- ・PCRオフセット、各エレメンタリストリームのPTSオフセットの設定が可能です。
- ・TSを1seg又は3seg、1seg+12seg形式の放送TSにすることが可能です。(※ISDB-TSBの放送TS形式は2006年10月現在ARIB等で規定されていません。放送TS形式で入力可能な変調器については弊社までお問い合わせ願います)
- ・連結送信多重ソフトにて、マルチプレクサにて出力されたTSを複数用意し、ISDB-TSB(地上デジタル音声放送)用の連結送信用放送TSを作成することが可能です。8セグメントの連結送信時には最大8個のTSを各セグメントに割り当てる事が可能です。連結送信中、1つの3セグメント形式を含める事が可能です。TSファイルのPCRは独立PCRとし(映像、音声とPCRのPIDは重ならない)、1TSファイル1つのPIDのみ本ソフトにてサポートします。3セグメントの場合、A,B階層に個々1個のPCRをサポートします。各セグメントで送る事のできる最大レートは、変調方式に依存します。※1 別売りの弊社指定のKDDI研究所製エンコーダーのみ対応。